

2010年11月25日(木)

第一三共ヘルスケア株式会社

急性鼻炎・アレルギー性鼻炎によるつらい鼻づまりに、2つの血管収縮剤が効く
「プレコール®持続性鼻炎カプセルLX」を新発売

発売日：2010年12月1日(水)

第一三共ヘルスケア株式会社(本社：東京都中央区、社長：高橋利夫)は、2つの血管収縮剤を配合し、急性鼻炎やアレルギー性鼻炎による、つらい鼻づまり・鼻水に高い効果を発揮する持続性鼻炎内服薬「プレコール®持続性鼻炎カプセルLX」(OTC医薬品：指定第2類医薬品)を本年12月1日(水)に新発売します。



アレルギー性鼻炎の特徴的な症状として鼻水や鼻づまりがありますが、アレルギー性鼻炎のひとつである花粉症について調査*したところ、鼻づまりが気になる症状として上位にあげられています。

また、同調査において、花粉症の症状で困る点として、「息が苦しくて仕事、家事、勉強に集中できない」という方が60%、「呼吸が苦しくなる」が40%、「鼻がつまって夜眠れない」が34%と、鼻づまりが日常生活の中で様々な悩みの原因になっています。

鼻づまりは、主に鼻粘膜にある血管が腫れてうっ血することで起こり、鼻腔内が狭くなることで鼻での呼吸を妨げます。

このたび発売する「プレコール®持続性鼻炎カプセルLX」は、鼻粘膜の充血や腫れをおさえる2つの血管収縮剤“プソイドエフェドリン塩酸塩”及び“フェニレフリン塩酸塩”を配合した、1日2回・朝夜服用タイプの鼻炎用内服薬で、つらい鼻づまりに優れた効果を発揮します。

〔製品特徴〕

朝・夜2回だけの服用で優れた効果を発揮する持続性カプセル剤です。

鼻粘膜の充血や腫れをおさえる2つの血管収縮剤、“プソイドエフェドリン塩酸塩”と“フェニレフリン塩酸塩”を同時配合。鼻づまりのつらい症状を改善します。

6つの成分がつらい急性鼻炎やアレルギー性鼻炎等の諸症状に効果を発揮します。

*2009年・第一三共ヘルスケア調べ(n=500)

